

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、ブラジル政府が2018年の財政赤字目標を引き下げたことや、米地区連銀総裁発言を受けてドル買いレアル売りが優勢の展開となり、一時3.15台後半までレアル安が進行した。注目された米3月非農業部門雇用者数(雇用統計)は、前月比9.8万人増と、市場予想を大幅に下回ると共に、前月2月分も速報値の23.5万人から21.9万人に下方修正された。一方で、失業率は4.5%と、前月の4.7%から低下し、2007年5月以来の低水準を記録。雇用者数の伸びは減速したものの、ドル売りの反応がグローバルに限定的に留まったことから、レアル相場への影響も軽微であった。ニューヨーク連銀のDudley総裁は7日に行われた講演後に実施された質疑応答で、当局がバランスシート縮小を開始すれば、短期金利の正常化を休止する可能性があるとした3月31日の自身の発言について、「一部で誤った解釈がされている。バランスシートに関する決定を下す際、その決定が考えていたよりも大きなものにならないよう、念のため、短期金利に関する決定を見送った方が良い場合があり得る、という意図である」と発言した。

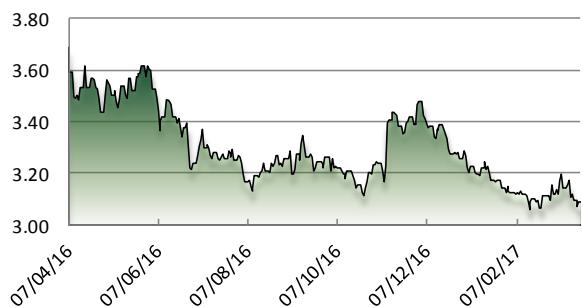
Temer政権は2018年のプライマリーバランスの赤字目標を、従来の790億レアルから1290億レアルへ修正すると発表した。「景気後退の影響が予想よりも大きく、税収の見通しに変化が生じた」との見解を示している。

マーケットデータ

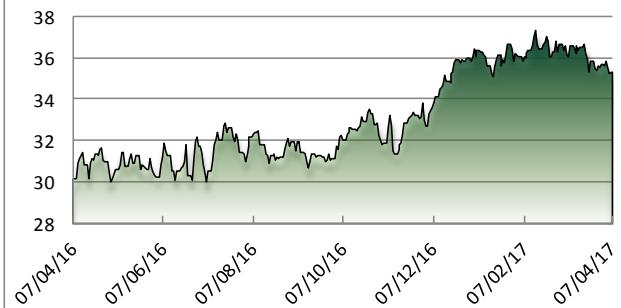
Indicator	Unit	4月6日	4月7日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3.1434	3.1464	0.10%	0.87%	3.2912	3.0413
	対円	JPY	35.24	35.31	0.20%	-3.37%	37.45	34.87
	対ユーロ	BRL	3.3469	3.3323	-0.44%	1.05%	3.4639	3.2289
円	対ドル	JPY	110.81	111.09	0.25%	-2.54%	118.60	110.11
	対ユーロ	JPY	117.95	117.65	-0.25%	-2.32%	123.73	117.32
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,223	64,593	0.58%	-1.75%	69,488	59,371	
CDS Brazil 5yrs	bps	224.80	225.19	0.17%	1.80%	281.62	211.05	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.09	10.05	-0.40%	-1.86%	11.41	9.91	
DI Future Jan18 (金利先物)	%	9.81	9.77	-0.36%	-4.64%	11.51	9.75	
3 Months US Dollar Libor	%	1.1554	1.1576	0.19%	4.67%	1.1576	0.9987	
CRB Index (国際商品指数)	Index	186.78	187.11	0.18%	-0.48%	196.36	181.55	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。